

三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

Mishima Town Public Relations



三島保育所 豆まき

2月3日に三島保育所の幼児たちによる豆まきが行われました。色とりどりの鬼の被り物と豆まき用の枡を身に付け、「泣きむし鬼」や「おこりん坊鬼」など自分が倒したい鬼を一人ひとり発表しました。幼児たちは「鬼はそとー！」と大きな声で豆をまき、青鬼を倒して福を招き入れました。

主な内容

DXって何？	2～3
地域おこし協力隊活動報告	4～6
空き家コラム	7
町民記者通信／生活工芸館だより	8
健康で元気な毎日！／図書だより	9
など	

DXって何？

2月8日に西会津町DOO(最高デジタル責任者) 藤井靖史氏を講師に、「DXって何？」という研修テーマで三島町役場職員向けDX研修会をオンライン形式で行いました。「DX」とは何か、どのようなことが出来るようになるのかを紹介いたします。



◆DXって何？

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、「デジタルによる変革」を表す言葉であり、デジタル技術によって、人々の生活をよりよいものに変革することを意味しています。



- 今までにない新しいサービス、ビジネスモデルを作り出す
- 生産性や業務効率の向上、コスト削減、時間短縮などのメリットをもたらす
- 働き方を改善する

ICTとDXの違い

紙と鉛筆で行ってきた手続きを便利な道具に置き換えることをICT(情報通信技術)と言い、その便利な道具を活用して課題の解決を図ることをDXと言います。

自治体がDXを推進すると誰が、何を出来るようになるのか？

住民サービスの向上と業務の効率化

自治体のDXと聞いて、多くの方が真っ先に思い浮かべるのは、役場の手続きや業務の効率化だと思いますが、大切なポイントは行政サービスの質が向上して人々の生活が豊かになることです。

=

行政サービスの質の向上により人々の生活が豊かになることを考え(DX)、役場の手続きや業務の効率化を図る(ICT(情報通信技術))。

住民サービス向上のためにはDXが大切なポイントになります！

例えば…

住民サービスの向上	業務の効率化	自治体DX	手段(ICT)
申請、届出等の用紙が入手不要で、 ・夜間、休日など24時間いつでも手続きできる。 ・自宅やオフィス、遠隔地からでもどこでも手続きを行える。	・申請用紙とシステムへの目視による入力作業が不要になるため、業務の負担軽減につながる。	窓口で手続きしなければならない申請書等の手続きの簡素化	ネットで申請可能なオンライン化
・マイナンバーカードの電子証明書を利用して申請することにより、本人確認用書類などの添付書類が不要となる。	・個人特定が自動化できるため、本人確認作業の時間削減、正確性向上が図れる。 ・住民票や罹災証明書発行をコンビニで行うなどにより窓口の混雑緩和につながる。	複数の機関が保有する個人情報の統一化(社会保障、税関係など)	マイナンバー制度(マイナンバーカード)

など

誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化を

2021年9月1日、日本のデジタル社会実現の司令塔としてデジタル庁が発足しました。デジタル庁は、この国の人々の幸福を何よりも優先し、国や地方公共団体、民間事業者などの関係者と連携して社会全体のデジタル化を推進するため、「デジタル社会の実現に向けた重点計画」を策定しました。

この計画は、目指すべきデジタル社会の実現に向けて、政府が迅速かつ重点的に実施すべき施策を明記し、各府省庁が構造改革や個別の施策に取り組み、それを世界に発信・提言する際の羅針盤となります。



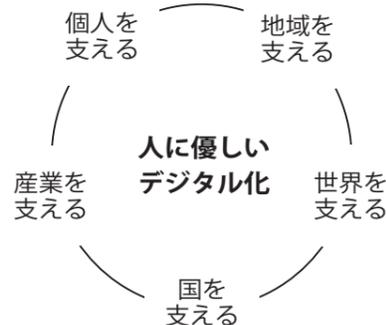
【デジタル庁】デジタル社会の実現に向けた重点計画(総合版)

デジタル化により目指す社会

社会全体のデジタル化は、国民生活の利便性を向上させ、官民の業務を効率化し、データを最大限活用しながら、安全・安心を前提とした「人に優しいデジタル化」です。

デジタル技術の進展により、一人ひとりの状況に応じたきめ細かいサービスが低コストで提供できるようになり、多様な国民・ユーザーが価値ある体験をすることが可能となってきました。

デジタルの活用で目指すのは、これをさらに推進し、誰一人取り残されることがなく、多様な幸せが実現できる社会です。



これからの取り組み

DXは、地域住民の利便性向上など目に見える効果が出るまで4~5年ほど期間が必要とされています。デジタル化が目的ではなく、地域社会に新しい価値を提供するサービスをどのように生み出せるかが鍵となります。

町では、職員数減少による職員1人当たりの業務量の増加、住民福祉、災害対応など課題が山積しています。令和3年より役場職員による『三島町DX推進計画策定プロジェクト』を発足させ、国の「自治体DX推進計画」と「会津地域自治体広域連携指針」と連携させながら、基本的な考え方や取り組み内容について指針を策定しています。今後は、その指針内容を踏まえ『三島町DX推進計画』及び『実施計画』を策定してまいります。詳細が決まりましたら再度ご報告いたします。

● 特命担当課

☎ (48) 5232

令和3年度の 地域おこし協力隊 活動報告

山本 敬晴（1年目）
深澤 諒（2年目）
植村 明恵（3年目）



いつも私たちの活動を支えてくださり、ありがとうございます！ここでは、私たちが令和3年度に実施してきた活動についてご報告します。

また、3月末で植村は任期満了、深澤は隊卒となります。今後は、それぞれの道を歩むこととなりますが、何らかの形で三島町に関わっていく予定です。

引き続き、公私ともによろしくお願いたします！

森林を活用した 地域循環業務



山本 敬晴（1年目）

あつという間に一年が経ち、来月から二年目を迎える山本です。私は、今ある暮らしを持続するために、環境と調和した町づくりを掲げている町の構想と、雪国と田舎暮らしに興味をひかれ、九州から移住してきました。町にある豊富な森林資源の利活用に係わる「地域循環業務」を担当しています。私自身は前職で外資系グローバル企業に勤め、パソコンやサーバーとそれらを繋ぐネットワークといったITインフラの構築と運用支援等に携わりましたが、森林や環境分野は未知の領域で、生活環境と業務の両方でゼロからのスタートとなりました。

この1年間の地域循環業務では、木材を燃料とする木質バイオマスエネルギーの導入事業に係わる「三島町地域循環共生圏推進協議会」の運営と、来年度に導入を目標としていた「木質バイオマス小規模発電設備」の検討を中心に活動しました。残念ながら、検討していた設備の現地視



先進地視察_宮城県川崎町
超小型バイオマス発電システム

察にて、木質燃料（チップ）との相性による実運用の問題が数多く判明し、想定外の運用スキルと、人員と設備の確保が必要という状況から、来年度の導入計画が見直しとなりました。ただ、昨今の気候変動や脱炭素（ゼロカーボン）化の世界的な潮流、原油産出国の動き等を踏まえ、自分達が住む地域の資源でエネルギーを生み出し、それを自分達で利用できる環境は、これからの社会では必要不可欠になっていくものだと思いますので、来年度以降も再エネの導入検討やそれに係わる取組みを継続していきます。

その他の活動としては、先の再エネの導入にも係わることで、2050年までの町のCO2排出量の実質ゼロを目指した地球温暖化対策実行計画「三島町ゼロカーボン

ビジョン」の策定に向けても動いています。単なる省エネ計画ではなく、CO2の吸収源でもある森林の利活用にも係わることもありますので、こちらについても来年度策定に向けて引き続き注力していきます。

1年間活動しましたが、正直に言って森林の利活用を甘く見ていました。想像以上に森林の課題は山積みで、業務上でも悔しい思いをすることも多くあり、とにかく勉強不足を痛感。それでも関係者の皆様や多くの町民の皆様から、森林や生活に係わるお話、様々な知識や知恵を拝借させていただきながら、何とか活動できたことに本当に感謝です。

来年度は、この一年で積み重ねた知識や経験をさらに磨き上げ、地域循環の取組みやゼロカーボンビジョンの策定に繋げていきたいと思っています。



地域循環共生圏推進協議会_森林活用委員会の様子

新たな観光ツアー の実現



深澤 諒（2年目）

協力隊2年目の深澤諒です。三島町に来る前は地元、秋田県秋田市にある秋田県立大学で、生物や環境問題について勉強をしていました。

協力隊としては「観光協会業務」の担当として、普段は三島町観光協会に籍を置きながら活動しています。

2年目の活動の中で最も重点を置いたのは、新しい観光ツアーとして企画した「みしまトリップ」の運営と、それを支える観光雑誌「MISHIMAGAZINE」の発行です。自分の力不足もあり、すべてのトリップ・マガジンの発行を100%納得できる完成度で維持できたわけではありませんが、周りの方々のサポートもあり全4回（4回目のツアーは3月13日に実施予定）大きな問題もなく実施することができました。

1回目のトリップは「ゲストハウス ソコカシコ」を舞台に、「三

島町に暮らすような体験」をテーマとして企画しました。最終的にはコロナウイルスの影響もあり、トリップそのものを開催することはできませんでしたが、人生で初めて作った観光パンフレットについては会津若松市を中心に様々な方の手に取っていただきました。パンフレットを見て直接ご連絡をいただくこともあり、とても励みになりました。



ゲストハウス ソコカシコ
の一角

2回目は初夏の「沼田街道」を舞台に、「山城跡を巡るトレッキング」としてトリップを開催しました。当日は福島市から参加してくださった方や、コース等の取材もあり、とても賑わいのある時間だったように思います。



滝谷地区_小館山頂上から見える滝谷地区風景



間方地区_志津倉山登山口で参加者の皆さんと記念撮影

3回目は三島町の伝統工芸として「会津桐製品と奥会津編み組細工」に着目し、それぞれが出来上がるまでの過程を追体験できるトリップを開催しました。自然の中で育った植物（素材）が、職人さんの技と磨かれてどのような工芸品となるのか。普段はなかなか見ることのない作業場の中も案内していただき、個人的にもとても学びのある時間でした。

最後の4回目は3月13日の開催を予定していますが、こちらのほうも現在進行形で準備を進めています。これまでの経験をもとに、参加者の皆様に三島町を好きになってもらうようなトリップを目指して頑張ります。

最後になりますが、今年の3月を持ちまして協力隊を卒業させていただきますこととなりました。もともと起業を視野に入れての移

住でしたが、今回自分の事業に真剣に取り組む機会を頂けることとなったため、4月からはそちらのほうに重点を置いて活動する予定です。春からは三島町を離れて生活することになってしまいましたが、今後多方面で三島町に関わっていったらと考えているので、町内で見かけた際にはぜひお声をかけていただけると幸いです。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



間方地区_自分で実際に体験し、4回目のトリップに向けて準備中



宮下地区_上空から見た風景

空き家コラム

町の空き家最新データ

毎年各地区の区長さんなどに、地区の空き家の現状について聞き取り調査をしており、今年度も1月から2月にかけて行いました。主に、空き家の増減はないか、管理不全によって地区住民が困っている空き家等がないかの確認を行っています。

調査結果を反映した空き家率を更新しましたので、ご紹介します。

ご協力くださいました各地区の皆様方、ありがとうございました。

◆三島町の空き家状況(令和4年2月末時点)

地区	全戸数	空き家戸数	空き家率
宮下	139	38	27%
荒屋敷	21	5	24%
桑原	20	5	25%
大登	44	15	34%
川井	43	7	16%
桧原	53	12	23%
滝谷	51	10	20%
大谷	54	17	31%
浅岐	26	8	31%
間方	35	10	29%
西方	127	32	25%
大石田	61	14	23%
名入	42	16	38%
小山	6	2	33%
高清水	17	5	29%
滝原	17	4	24%
早戸	23	9	39%
合計	779	209	27%

町では、空き家データベース(H28年度導入)、及び各地区の聞き取り調査結果をもとに、空き家の所有者、相続人、管理者(以下、「所有者等」という)を把握し、年に数回(令和3年度は春と冬に2回)所有者等への空き家に関する資料の送付、3年に1度空き家の意向調査を行っております(新規空き家については、把握次第調査を行っています)。

空き家の管理の責任は所有者等にありますが、管理がされておらず地区住民に危険が及ぶ等の場合には、下記までご相談ください。

◆ 地域政策課 地方創生推進係 ☎(48) 5533

◆空き家の定義

国土交通省では、『「空家等」とは、建築物又はこれに附属する工作物であって居住その他の使用がなされていないことが常態であるもの及びその敷地(立木その他の土地に定着する物を含む。)]をいいます。

町の調査では、所有者等が日常的には居住せず、年数回、定期的利用している場合も、今後空き家になる可能性が高いことから、空き家として含めています。

なお、適切に管理されている場合も含まれていますので、ご了承ください。

◆空き家率の推移

年度	空き家戸数	空き家率
平成28年度	181件	22%
平成30年度	192件	24%
令和2年度	205件	26%

◆令和3年度「三島町空き家・住宅取得改修等補助金」の利用実績

種別	戸数
解体	7件
改修	2件
新築	1件



製作に約2週間程度かかる三段引

3年前の4月に、実家のある東京から三島町に移住をして協力隊に就任しました。今年2022年3月末で任期満了を迎えます。今年度の活動は大きく分けて2つありました。

1つ目は1年目、2年目と同様に桐製品の加工技術の習得です。小振りの抽斗や積み木、小箱などを製作しました。注文品を任せていただくこともあり、緊張しながら作ったことをよく覚えていきます。



うえむら あきえ 植村 明恵(3年目)



展示会(東京) _ キャニスター

2つ目は製品の開発と展示会でのPRです。

Aizu361さんのプロモーション協力のもと、新しい桐製品の開発に携わらせていただきました。試作を何度も繰り返し、周りの方に意見をいただきながら桐のキャニスターを作りました。

デザインが決定し実際の製作が始まると、1日に1つの作業で終わってしまうほど作る数が多く、作業に追われる毎日でした。デザインや大きさを考えて合計90個のキャニスターづくりは大変でしたが、とても良い経験になりました。実際にお店に並んでいるのを見てぐっとこみ上げてくるものがありました。

秋には東京で開催された展示会にキャニスターを持っていき、お客さんの反応を見ることができたことがとても勉強になりました。

企業やバイヤーの方向けの展示会であったため桐という素材について、また製品について沢山のことを質問され、慣れないながらも製品の魅力が伝わるようお話ししました。

3年間を振り返り、職場では本当にたくさん経験をさせていただきました。学校を出てすぐに仕事に就きたいと思っただけは、自分の技術がどこまで通用するのかわからなかったという気持ちが強かったからだと思います。

実際に仕事をしていると自分の未熟さを嫌というほど思い知り気持ちがいそがしくなることも沢山ありました。大変なことや辛いこともありましたが、それでもやっぱり私はものづくりが好きです。

本来であれば職場に入ってから3年間は下積みなどで実際のものづくりはできないような職人の世界で、多くの桐製品を作らせていただいたこと、丁寧に仕事を教えていただいたこと、先輩の仕事の間近で見させていただけで本当に恵まれた環境にいたと思います。

それなのに、任期満了後に職



会津桐タンス株式会社加工場 _ 作業風景

場に残らないと決断したことは本当に心苦しいのですが、先輩方から習ったことを活かして次のステップに進んでいきます。

来年度からは下駄づくりを始める計画を立てており、2023年春ごろの販売開始を目標に、技術を身に付けていきたいと考えています。

最後に、協力隊の3年間を無事に終えられたことは周りの皆さんに支えられていたからだと思います。

今後は一町民として三島町での生活を続けていきますので、今後もよろしくお願いたします。

3年間お世話になりました、本当にありがとうございました。

地区の伝統行事「子ども歳ノ神」が、春日神社前の広場で行われました。今年是小正月行事の1月14日の「鳥追い」と1月15日の「歳ノ神」が、地区の都合で中止となり、子ども歳ノ神が今までになく盛大に実施されました。午後1時に13名が参加し、鈴木隆一区長の挨拶後、御神木を迎えに行きました。今年の御神木は米寿を迎えられた海老名弘さんより提供され、御神木を伐採する前に今年の恵方である北北西に向かって願いを込めて切り出しました。広場到着後、藁で手際よく巻き付け9mの立派な歳ノ神を作りました。午後7時に区長と厄年の皆さん、子ども達により点火され、オンペに火が点くと厄年の皆さんによるみかん・お菓子・お金が撒かれ御神酒が振る舞われました。また、餅やスルメを焼きながら今年1年の地区の繁栄、無病息災、マスクのいらぬコロナ終息を炎に願いを込めていました。120年以上前から継承されていると推測される「子ども歳ノ神」の伝統行事を多くの皆さんが楽しみました。



もう一度考えてみよう
メタボリックシンドローム!

vol.65
健康で元気な毎日!

町民課保健福祉係 ☎48-5565

メタボリックシンドロームの定義は

内臓脂肪の蓄積 (ウエスト周囲径男性 85cm 以上、女性 90cm 以上)
+
脂質異常・高血圧・高血糖の中の2つが当てはまる場合

をいいます。

内臓脂肪が蓄積されると、血圧、血糖をあげ、中性脂肪合成を活性化させるなどの悪い物質の分泌が増えます。さらに動脈硬化を抑える良い物質が減少して、血管の炎症や血栓を作りやすくするので動脈硬化が進みやすくなります。また、体中に炎症を起こしやすくなり、免疫も低下するのでコロナウイルス感染症など感染症にもかかりやすくなります。

このメタボリックシンドロームを減らしていくことが平成25年度ごろより町の健康づくりの目標でした。その間、メタボリックシンドロームに起因する脳梗塞や心筋梗塞などの重症疾病は減少しましたが、メタボリックシンドローム該当者割合は、なかなか改善しません。

令和2年度特定健診結果によると同規模自治体(人口5,000人未満町村)、県、全国と比較してみても高い状況にあります。(福島県はH29年度データでメタボ該当、予備軍割合で沖縄に次いで全国2位!)

▼メタボ該当者率

	三島町	同規模平均	福島県	全国
全体	28.4%	22.4%	23.1%	20.6%
男性	40.7%	32.7%	34.7%	32.3%
女性	16.4%	13.0%	13.7%	11.3%

内臓脂肪蓄積からいろいろな病気になってしまいます。ぜひ内臓脂肪を減らす生活を心がけましょう。また、内臓脂肪を減らしたいけど食欲が収まらない方へ朗報です。最新の研究で食欲が収まらないのはホルモンに関係する脳の変化によるものということがわかってきました。どうしても食欲が収まらない方、改善する方法がありますのでぜひ町民課保健師、栄養士にご相談ください。



図書のご案内

町民センターゆめぼけっと

- 利用時間
 - 月～金 午前9時～午後9時
 - 土(日)祝 午前9時～午後5時
 - お休み 年末年始
- ☎ 公民館 ☎ (48) 5599

●図書の紹介



ノースライツ

著：横山秀夫



黒宰城

著：米澤穂信

●今月のおすすめ



ザリガニの鳴くところ 著：ディーリア・オーエンズ

ノースカロライナ州の湿地で男の死体が発見された。人々は「湿地の少女」に疑いの目を向ける。みずみずしい自然に抱かれた少女の人生が不審死事件と交錯するとき、物語は予想を超える結末へ――。



六人の嘘つきな大学生 著：浅倉秋成

成長著しいIT企業「スピラリンクス」の最終選考。最終に残った六人が内定に相応しい者を議論する中、六通の封筒が発見される。そこには六人それぞれの「罪」が発見されていた。犯人は誰か、究極の心理戦スタート。

町内の高校生が遊びに来てくれました。コロナ禍のこともあまり町外に行くことも出来ないことでの来館です。端材を使って、はったり、削ったり、木の感触を存分に味わっていました。生活工芸館には、大型の機械だけでなく、のこぎりやノミなどの手工具も利用できます。また、材や道具を持ち込みで作業



▲作業中の高校生_ノミと木づち、彫刻刀、クランプを駆使して



▲出来上がった作品



▲時代仕上げにも挑戦

時代仕上げとは・・・
木地を焦がした後に塗装する仕上げの方法の一つ。

することも出来ます。作業のしやすい環境になってきているので、雪の間の作業場としてもいかがでしょうか。機械を使わなければ費用はかかりません。皆さまのお越しをお待ちしております。

感染症対策の一環で人数制限がありますので、ご利用の際には事前のご連絡をお願いします。

三島町生活工芸館 ☎ (48) 5502
HP: <https://www.okuaizu-amikumi.jp/>

工芸館だより⑩
ものづくりの伝承
生活工芸館ある日のひとコマ

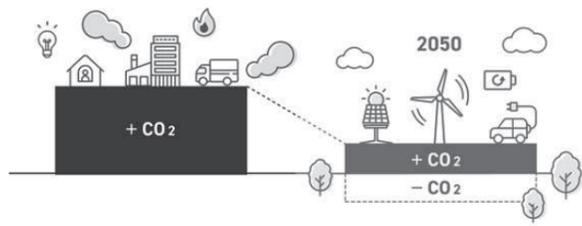
環境研だより 第44回

「ゼロカーボン」について解説します



三島町のみなさま、こんにちは。今回は先月号でも少し話題になりました「ゼロカーボン」についても少し掘り下げてご紹介させていただきます。

ゼロカーボンとは、「温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる（差し引きでゼロにする）」ことを意味します。脱炭素、カーボンニュートラルなどとも言われます。



ゼロカーボンのイメージ（出典：環境省脱炭素ポータル）

1995年から毎年、世界各国が参加して気候変動について話し合う会議（気候変動枠組条約締約国会議、COP（コップ）とも呼ばれます）が行われていて、2015年にフランスのパリで開催されたCOP21では、「①世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求すること（2℃目標）」、「②今世紀後半に温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と吸収源による除去量との間の均衡を達成すること」の2つが主な世界共通の長期目標として合意されました。この目標を達成するために、2020年10月に日本でも「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すこと」が宣言されました。

国内でも気運が高まっています。自治体で見ますと、2019年9月時点で「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明しているのは僅か4自治体でしたが、2022年1月には534自治体まで増えています。その内訳も東京都のような大都市から、沖縄県竹富町のような小さな町まで、多種多様な特徴を持った地域が、それぞれの個性を活かしたゼロカーボンを目指して取り組みを

始めています。

ゼロカーボンを目指すにあたって以下の3つのポイントがありまして、「①省エネと電化の促進」、「②再生可能エネルギーの地産地消」、「③二酸化炭素の排出削減と森林吸収」、これらをバランスよく考えていくことが大切になります。

①ではご家庭で使われている灯油を使う暖房機器を電化したり、家をリフォームするときに断熱性能を高めることで冷暖房に使うエネルギーを減らしたりといった取組みも有効です。より快適で健康な生活に繋がっていくように①を考えていければよいですね。②はどちらかという町全体で考える必要がありますが、ご家庭でも屋根置き太陽光発電や熱水器、薪ストーブといった再生可能エネルギー設備の導入が検討できるかもしれません。③は間伐等の適切な整備がなされた森林であれば、二酸化炭素の吸収源として認められることになっていて、町にある豊富な森林がゼロカーボンを目指す上で大きな財産になる可能性があります。ただし、あくまで「整備された森林」が対象になりますので、①②と合わせて町民の皆さまにも是非一緒に考えていただければと思います。

三島町でも現在「三島町ゼロカーボンビジョン」の作成が進められておりまして、その内容について皆さまのご意見をいただく機会があるかと思っています。また、関連したテーマで今年度の出前講座も企画中です。こちらもよろしくお願いたします。

< 筆者紹介 >

常盤 達彦（ときわ たつひこ）

先日、人生2度目のワカサギ釣りに行ってきました。1度目の釣果が3匹だったので多少不安でしたが今回は約20匹も釣り上げることができました！初心者にしては頑張った方だとほめてください（笑）



●国立環境研究所福島地域協働研究拠点
地域環境創生研究室 ☎0247 (61) 6572

町史編さん室だより

第74回

明治期の早戸・鶴ノ湯（宝亀ノ湯）と宮下・明治湯

三島町内の温泉としては、早戸にあるものが古くから有名で、十九世紀初年代（一八〇三～一八〇九頃）に編さんされた『新編会津風土記』にも

温泉 村ヨリ末ノ方六町只見川ノ岸上ニアリ味鹹淡ニシテ積気金瘡臂痛ヲ愈ス山間僻遠ノ地ナレトモ遠近ヨリ来リ浴スル者少カラス湯守家一軒ヲ構テ浴客ヲ待如何ナル故ニカ土人宝亀湯ト称ス
とあります。前掲書にある「宝亀湯」、そして現在の「つるの湯」の由来については、古いものでは明治二十一年（一八八八）に福島県衛生課がまとめた『福島県鉱泉誌』において確認できます。

和年中岩崩ノ為メ村落破潰シ其後早戸村ト改称セリト云フ俗間伝フル所ノ効能ハ打撲創傷、火傷、腫物、脚氣等ニシテ往古ヨリ其効民間ニ籍々タルヨリ浴客ハ四時幾ント堪ユル無ク一ケ年凡一万人ノ多キニ至ルト云フ

このように現在まで伝わる縁起が記述されているほか、古くから効能が広く知られており、当時一ケ年で約一万人もの利用者がいたことがわかります。宮下土木監督所が昭和十七年度に発行した『管内一班』には「此ノ霊泉ノ名声殊ニ天下ニ轟キシハ鳥羽伏見ノ戦日清露ノ後負傷兵廢兵ノ浴治頭著ナリシニヨル」とあり、鳥羽伏見の戦（戊辰戦争）・日清戦争・日露戦争の傷病兵の湯治場であったことがうかがえます。「つるの湯」の沿革をまとめられた早戸の故・五十嵐信雄氏によれば、明治期には六人の湯守があり、初代と二代目、そして五代目が越後の人

で、三・四代目が宮下の人、六代目が三更の人であったといい、初代の時に三間半×七間半平屋建の家屋が建てられ、五代目の時に五間一尺×十三間二階建（役場所蔵の別資料には木造萱葺、二階家、一棟、総坪数七十九坪・上坪三十九坪・下坪四十坪とあり）が築かれたといわれています。

早戸の温泉には歴史があり、少なくとも近世には文献で確認できるのに対し、宮下の温泉は、確認した範囲では明治になってから文献に登場します。前述の『福島県鉱泉誌』には「只見川北二向テ流レ大谷ト言ヘル溪流東ヨリ来テ之ニ合ス鉱泉ハ二河湊合ノ所二位セル岩際ヨリ出ツ道路稍ヤ平坦ナレトモ行車ニ便ナラス鉱泉ヲ明治湯ト言フ」とあり、只見川と大谷川が合流するあたりの岩際より湯が湧き出ていたことがわかります。その温度は当時の計測では早戸の温泉が摂氏四十七度なのに対し、宮下の温泉は摂氏二十七度と

低かったようです。「明治湯」という名称は、この温泉が明治十四年（一八八一）九月に発見され、十六年に開湯したことに起因するようです。俗伝としては火傷、打撲、創傷に効能ありとし、一ケ年で約千人の利用者があるといわれています。

※引用文の旧字は新字にあらためています。



昭和12年撮影 早戸温泉の二階建家屋（板橋佐内氏より町への寄贈写真）

ご家庭に古い文書や写真などがございましたら、交流センター山びこへご連絡ください。
☎(52)2165

町からお知らせ

ご寄附ありがとうございました(1月分)

ふるさと納税

舟木 藤弘 様(福島市)
片岡 美菜 様(西会津町)
高木 恵子 様(郡山市)
他1件
計 37,000円

3月分納税のご案内

【納期限 3月31日(木)】

- ▼ 国民健康保険税(随時)
 - ▼ 介護保険料(普通徴収)(随時)
 - ▼ 後期高齢者保険料(普通徴収)(随時)
- 忘れずに納付ください。
☎町民課 町民係 ☎(48) 5555

お悔み申し上げます

五十嵐 恵 様(89才・大谷)

町の人口と世帯(2月1日現在)

人口	1,468	増減数	-3	出生	0
男	734		-1	死亡	4
女	734		-2	転入	1
世帯	716		-2	転出	1

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

訂正のお知らせとお詫び

広報みしま2月号の記載内容に誤りがございました。お詫び申し上げますとともに、次の通り訂正いたします。

【訂正箇所】

広報みしま2月号(2P) 令和3年度成人式

●令和3年度新成人者氏名 表中

(誤) 酒井悠人(西方)

(正) 酒井悠人(西方)

☎地域政策課地方創生推進係 ☎(48) 5533

社会福祉協議会より

県のまん延防止等重点措置の発令を受け、2月の地域ふれあいサロンを中止としておりましたが、3月から再開いたします。なお、新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合がございますので、ご了承ください。

大石田友遊サロン	滝谷和楽塾
3月7日(月) 午前10時から 大石田集会所	3月15日(火) 午前10時から 滝谷集会所
川井友愛サロン	サロンないり
3月8日(火) 午前10時から 川井集会所	3月16日(水) 午前10時から 名入集会所
高清水・小山いきいきサロン	間方いきいきクラブ
3月9日(水) 午前10時から 高清水集会所	3月22日(火) 午前10時から 間方集会所
桧原はつらつクラブ	浅岐あつたかサロン
3月11日(金) 午前10時から 桧原集会所	3月23日(水) 午前10時から 浅岐集会所
ひまわりサロン	サロンなごみ
3月14日(月) 午前10時から 町民センター	3月24日(木) 午前10時から 西方ふるさとセンター
大登サロン	ほがらかサロン
3月14日(月) 午後1時30分から 大登生活改善センター	3月25日(金) 午前10時から 森の校舎カタクリ

町社会福祉協議会へのご寄附
(ご遺志によるもの)

五十嵐 善雄 様(大谷)
堀内 時夫 様(名入)

☎社会福祉協議会 ☎(52) 3344

会津坂下警察署からのお知らせ

令和4年度福島県警察官A(第1回)の採用試験

◆警察官A(大学卒程度)

- 受験資格 1989年(平成元年)4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方、又は2023年(令和5年)3月末日までに大学を卒業する見込みの方
 - 受付期間 令和4年3月1日(火)から同年4月8日(金)まで
 - 第一次試験日 令和4年5月15日(日)
- 願書などのお問い合わせは、会津坂下警察署まで!!

☎会津坂下警察署警務係 ☎0242(83)3451

相続登記について

相続登記をしないとどうなるのか

Q 先日父が亡くなりました。実家の土地建物は父の名義です。不動産の相続登記はいつまでにすればよいですか?また、相続登記をしないでおくと、どのようなデメリットがありますか?

A 現行法上(令和3年現在)、不動産の相続登記は義務ではなく、申請期限もありません。

しかし、亡くなった方の名義のままでは建て替えも売却もできないので、いつかは必ず相続登記をしなければなりません。亡くなった直後であれば問題なくできていたはずの遺産分割協議が、**時間が経って相続人同士の関係性や経済状況が変わると円滑に進まなくなることがあります。**

また、長期間相続手続きをしないうちに相続人が更に亡くなってしまい**相続人が増えた結果、遺産分割協議が困難になったり、相続登記にかかる費用が増大するケース**もあります。

また、**法改正により令和6年4月1日から相続登記が義務化されます。**正当な理由なく不動産の相続を知ってから3年以内に相続登記をしないと過料が課される可能性もあります。

不動産の所有者が亡くなったら、早めに相続人間で遺産分割協議を行い、相続登記をしましょう。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

☎福島県司法書士会 ☎024(534)7502
福島県地方方法務局 ☎024(534)2045

県立宮下病院より

発熱外来の受診について

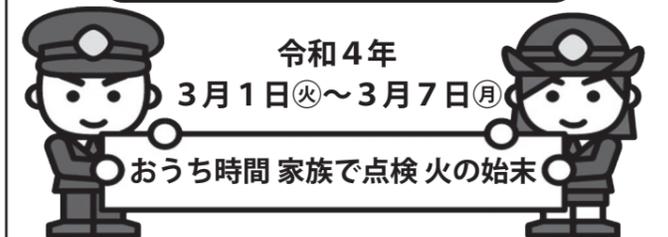
県立宮下病院外来看護師

大雪で気温が下がり、寒い日が続きます。体温が1度下がってしまうだけで、免疫力は30%も落ちてしまうと言われています。今の季節は、さまざまな感染症が流行する時期です。どうぞ、暖かくしてお過ごしください。発熱があって、当院の『発熱外来』を受診したい場合は、まずはお電話での予約が必要です。問診の状況により、受診の日時・来院の場所・注意事項を説明します。できるだけ、お車での来院をお願いしています。ご不便をおかけしますが、感染拡大防止のため、ご協力をよろしくお願いいたします。

☎福島県立宮下病院 ☎(52)2321

消防署からのお知らせ

令和4年 春季全国火災予防運動



☆家庭にひそむ火災の原因

☐に☑をいれて家族で話し合ってみましょう。

【ストーブをチェック】

- ☐ストーブをカーテンや家具などに近づけない
- ☐洗濯物をストーブの上で干したり、近くで乾かさない

【コンセントをチェック】

- ☐たこ足配線は絶対にしない
- ☐電気コードは束ねたまま使わない

【たばこチェック】

- ☐寝たばこ、くわえたばこは絶対にしない
- ☐灰皿に吸がらをためない

【コンロをチェック】

- ☐コンロの側を離れる時は必ず火を消す
- ☐コンロの上にふきん等を干さない

【放火をチェック】

- ☐ごみは収集日の決められた時間帯に出す
- ☐車やバイクのカバーは燃えにくい防災品にする

火事・救急・救助は119番
☎会津坂下消防署 三島出張所
☎(52)3032 / FAX(52)3033

「ご寄贈ありがとうございます」と「ごいただきます」

手作りクルミ健康器具

2月2日に只見町にお住まいの五十嵐孝雄さんより、手先の運動に活用して欲しいと手作りのクルミ健康器具をご寄贈いただきました。

町では、デイサービスや各地区でのふれあいサロン、包括が行う健康講座等でお配りする予定です。前記活動以外で興味のある方は、問合せ先までご連絡ください。

「手や指は第2の脳」とも言われています。手指を動かして認知症を予防しましょう。

☎三島町地域包括支援センター

(48) 5045

手折り雛人形



横浜市にお住まいの飯尾貞男様、幸子様ご夫妻より福島の復興の願いが込められた手折りの雛人形をご寄贈いただきました。

町民センターゆめぼけつとに飾ってありますので、ぜひご覧ください。



▲ 五十嵐さんと小堀副町長

「五十嵐孝雄さんより一言」
時間がある時にこれを使い、指を動かしていると介護予防になりますよ！
皆さん、健康で長生きしましょう！

町長日記

「飲料水を通して時代の変化を考える」

No. 77

私は「飲料水」を通して「時代の変革」を感じてきました。中学校修学旅行で仙台コカ・コーラ(株)工場を見学した際に、記念試飲として飲んだコカ・コーラには、スマートな瓶に醤油の色に似た液体が入っており、飲むことをためらいながらも飲んでみると何と表現したらいいか解らないほどの衝撃を感じた事を覚えています。今考えれば「アメリカ文化」を喉で感じた瞬間だった気がします。その後、競うように炭酸飲料が発売され、あの衝撃は生活の中で普通の事となりました。

次に、コーラより別な意味で衝撃を受けたのは、たしか1980年代に入って、コンビニで天然水やお茶が有料で販売された事です。この流れはすぐに販売中止となり、売り場から撤退するであろうと考えていましたが、あにはからんや、今ではコンビニ飲料水売上額1位2位となつていそうです。

経済学では、商品にはその物自体が人間の欲望を満たす有用性の「使用価値」と他商品との交換する可能性を持つ「交換価値」という2つがあります。「水」「空気」

に使用価値があることは無論ですが、時代は生活環境とともに「水」「空気」についても「交換価値」として商品の価値があり、価格が伴う製品であることから実感したところです。

三島町長 矢澤 源成